

令和9年度 宮崎大学畜産別科学生募集要項

1. はじめに

最近の農業生産では、単位面積当たりの農業生産効率の向上ばかりではなく、食品の安全性、労働環境の改善や環境保全に配慮した「持続的な生産活動」を実践する農業生産工程管理(GAP)の重要性が高まっています。このような状況の中で、本学農学部住吉フィールドは、家畜生産分野(牧場分野)において、2014年に国内では初のGLOBALG.A.P認証を取得し、そのノウハウを学部学生はもちろんのこと、関係団体へ情報を共有しています。

このことから、畜産別科では、家畜生産現場の拡大に伴う機械化、省力管理経営形態に対応した人材育成に加え、農業生産工程管理(GAP)も教育要素として取り入れ、幅広い知識と実践を身に付けた人材育成を目指します。

【新演習・実習型カリキュラム科目及び単位数(計20単位)】

講義科目		演習・実習科目			
畜産草地学概論	2	畜産学演習・実習	2	家畜登録実習	1
農業生産工程管理概論	2	草地学演習・実習	2	農業機械実習	1
		家畜衛生演習・実習	2	農業生産工程管理実践実習	2
		畜産関連施設見学実習	1	特別研究	4
		畜産経営・情報処理実習	1		

【カリキュラムの特徴】

1. 講義・演習・実習型プログラムにより、畜産業における専門性・実践力をつけます。
2. 農業生産工程管理(GAP:Good Agricultural Practice)を学べる実習を開講します。
3. 演習・実習の主要な場となる宮崎大学住吉フィールドでは、GLOBALG.A.P認証(2014年から)とJGAP認証(2021年度)を取得しています。
4. 家畜人工授精師の資格については他の機関において開催される講習会を受講することで取得可能です。

2. アドミッション・ポリシー

畜産別科は、畜産関係機関の技術者として、また地域農業の担い手として活躍できる人材の育成を目指して、より実践的な教育を行っています。したがって、別科では次のような人を求めています。

- (1) 修学に必要な基礎学力を有する人
- (2) 家畜(動物)が好きな人
- (3) 実際の生産現場に関心を持っている人
- (4) 畜産を通して地域農業の発展に貢献したい人

3. 修学年限 1 年

4. 募集人員 4 人

5. 出願資格

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した人及び令和9年3月までに卒業見込みの人
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した人及び令和9年3月までに修了見込みの人
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められる人及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの人

6. 出願手続

本学の出願方法は、Web 出願のみとなっています。Web 出願システムで、出願情報を入力・登録し、検定料を支払う(以下、「Web 出願登録という。」)だけでは、出願完了とはなりません。出願期間内に「(2)提出書類」を窓口へ持参又は郵送(出願期間内に必着)し、内容に不備がなかった場合に出願完了となります。

(1) Web 出願の流れ



Web 出願システムへは、本学 Web サイトからアクセスし、Web 出願登録を行ってください。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/graduate-exam/webapply.html>

なお、システムについては PC からの操作を推奨します。

また、電子メールアドレスが必要です。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。

※利用するメールアドレスは、高等学校等卒業後も使用可能なメールアドレスを推奨します。

※Web 出願システムからのメールは、「nyushi-j@miyazaki-u.ac.jp」から送信されますので、受信できるように予め設定等を確認してください。



(2) 提出書類

① Web 出願システムに入力し、印刷するもの

(印字されている内容に誤りがないか確認してください。)

提出書類	摘 要
志願票	Web 出願登録及び入学検定料支払い後、A4用紙に印刷したもの。 <u>検定料支払い後は、登録内容を変更できませんので、支払い前に間違いがないか十分確認してください。</u>

② Web 出願システムにアップロードする必要があるもの

証明写真	志願者本人の顔写真のアップロードを行ってください。 注) 写真は、志願者本人と判別できるもので、カラー・上半身・無修正・無帽・正面向き・無背景・直近3か月以内に撮影した 100KB～5MB サイズの jpg 又は png データを使用してください。 ※アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。
------	---

③その他出願者が準備する必要提出書類

提出書類	摘 要
調査書(※)	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成して厳封したもの

※出身高等学校等における指導要録の保存年限経過及び廃校、被災その他の事情により調査書を発行できない場合には、単位修得証明書及び卒業証明書の提出をもって、これに代えることができます。ただし、「単位修得証明書」も保存年限経過等のために提出ができない場合は、高等学校等が作成した調査書及び単位修得証明書が発行できない旨の証明書を卒業証明書とあわせて提出してください。

高等学校卒業程度認定試験等に合格した者は、当該試験の合格成績証明書をもって代えることができます。ただし、高等学校等での取得単位を有する場合は当該高等学校等の成績証明書を添付してください。

(注1)「校長名」及び「記載責任者職氏名」は必ず明記し、押印(写しは不可)してください。

(注2)調査書、成績証明書等は令和8年4月以降に発行されたものを提出してください。

(3) 提出方法等

- 1) 持参する場合は(2)の提出書類を全て揃えて提出してください。
- 2) 郵送する場合は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に(2)の提出書類を全て入れ、封筒の表に「畜産別科入学願書在中」と朱書きし、**一般書留・速達郵便**で送付してください。
- 3) 提出書類に不備がある場合には受理しないことがありますので十分注意してください。
- 4) 提出先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学農学部教務・学生支援係
電話: 0985-58-7152

(4) 提出書類(出願書類)の受付期間

第1次募集 令和8年11月10日(火)～11月12日(木)

第2次募集 令和8年12月22日(火)～12月24日(木)

※ 第2次募集は、第1次募集の合格者が募集人員に満たない場合に実施します。

持参の場合、9時から17時まで受け付けます。

第1次募集は11月12日(木)17時必着、第2次募集は12月24日(木)17時必着とします。

締切後到着の場合は受理しません。

Web 出願登録期間については、第1次募集は令和8年 11 月 2 日(月)から、第2次募集は令和8年 12 月 15 日(火)から事前に登録可能です。

なお、Web 出願システムにおいて出願情報の登録を完了しただけでは、出願手続きが完了したことはありません。その後、検定料を支払い、出願期間内に「(2) 提出書類」を窓口へ持参又

は郵送(出願期間内に必着)し、内容に不備がなかった場合に出願完了となります。

7. 検定料の支払い

(1) 検定料 9,800 円

検定料に加えて、支払方法に応じたシステム利用料が必要です。クレジットカード決済は 340 円、コンビニ決済及び Pay-easy 決済は 250 円です。システム利用料に改定があった場合は、改定後の金額となります。

本学の指定する激甚災害により被災した志願者については、検定料の支払いは不要です。以下の URL を参照し、該当する方は出願前に必ず本学学び・学生支援機構入試課(0985-58-7138)へ連絡してください。

※激甚災害により被災した志願者の入学検定料免除について

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-menjo.html>



(2) 支払方法

クレジットカード決済、コンビニ決済、Pay-easy 決済が利用できます。

注) 1. 支払いが完了すると、出願情報の修正はできません。必ず支払い前に入力した情報(特に住所等)に間違いがないかを確認してください。

2. 提出書類受理後は、いかなる理由があっても検定料の返還には応じません。

ただし、検定料の支払い後、出願しなかった場合は、返還手続きを行うことができますので、期限内に手続きを行ってください。なお、期限を過ぎてからの請求には一切応じません。

返還手続き方法は、以下の URL を確認してください。

※入学検定料返還手続きについて

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-henkan.html>



8. 障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に宮崎大学学び・学生支援機構入試課へご相談ください。相談内容によっては本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早急にご相談ください。

次表に相談例を示しますので参考にしてください。ただし、この相談例に限定するものではありません。

①相談期限

相談期限は、第 1 次募集出願者は令和8年 10 月 30 日(金)、第 2 次募集出願者は令和8年 11 月 27 日(金)までとします。

出願締切後でも、不慮の事故等のため受験上・修学上の配慮を必要とされる場合については、早急に宮崎大学学び・学生支援機構入試課へ連絡してください。

②相談方法

宮崎大学のホームページから相談申請書をダウンロードして、次の内容を記載し、医師の診断書等を添えて提出してください。(郵送可)

ア 志願者氏名・選抜区分・志望学部・学科・課程・プログラム・コース

イ 障がい等の種類・程度

ウ 受験上・修学上の配慮を希望する事項

エ 出身学校でとられていた配慮事項

オ 日常生活の状況

カ 住所及び連絡先の電話番号

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行うことがあります。

※相談申請書ダウンロード先：<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/1789-2.html>

③相談先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1 丁目 1 番地
宮崎大学学び・学生支援機構入試課
電 話：0985-58-7138
FAX：0985-58-2865
(土曜日・日曜日及び祝日を除く)

相談例	
①視覚障がい	拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は困難なもの
②聴覚障がい	通常の話声を解することが不可能又は困難なもの(補聴器等を使用しているものを含む)
③肢体不自由	1. 肢体不自由により、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難なもの 2. 肢体不自由により、常時の医学的観察指導を必要とするもの
④病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患により、医療又は生活規制を必要とするもの 2. 身体虚弱により、生活規制を必要とするもの
⑤発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等のため配慮を必要とするもの
⑥その他	① ～⑤以外の者で配慮を必要とするもの(例：吃音など)

9. 出願手続き完了及び受験票の印刷

出願手続きが完了した者は、第1次募集では令和8年11月17日(火)以降、第2次募集では令和9年1月14日(木)以降に、Web出願システムの「出願状況確認」から受験票の印刷が可能となります。A4判で印刷し、試験当日に必ず持参してください。受験票が確認できない場合は、本学農学部教務・学生支援係(0985-58-7152)へ連絡してください。

10. 試験日時と場所

	月 日	時 間	筆記試験及び面接	場 所
第1次募集	令和8年 11月20日(金)	10:00～12:00	筆記試験 (一般常識として「国語」「数学」)	宮崎大学農学部
		13:00～	面接	宮崎市学園木花台西 1丁目1番地
第2次募集	令和9年 1月25日(月)	10:00～12:00	筆記試験 (一般常識として「国語」「数学」)	宮崎大学農学部
		13:00～	面接	宮崎市学園木花台西 1丁目1番地

※ 当日は、午前9時30分までに宮崎大学農学部講義棟玄関前に集合してください。

※ 身分証明書(生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等(氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。))を必ず持参してください。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。

※ 筆記試験では、試験開始後30分以内(10:30まで)、面接試験では、試験開始後10分以内(13:10まで)の遅刻に限り受験を認めます。

※ 不正行為をした場合は失格とし、合否判定の対象外とします。

11. 入学者選抜方法

筆記試験(一般常識)、面接及び調査書の結果を総合して選抜します。

12. 不正行為について

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなり、受験した全ての試験の成績を無効とします。また、試験時以降に不正行為が判明した場合、合格や入学許可を取り消します。なお、不正行為については、状況により追加的な書類の提出、別室での聴取、所持品検査、警察への被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

(1) 次のことをすると不正行為となります。

- ① 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真あるいは加工した写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること。イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為とする。
- ⑨ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

(2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。

- ① 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）をかばん等にしまわず、身に着けていたり手に持っていること（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となる。）。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

（注）出願後の不慮の事故等により、試験時間中、補聴器等を使用したい場合は、障がい等のある入学志願者の事前相談（4ページ）に記載の③相談先へ連絡してください。

13. 合格者発表

第1次募集 令和8年12月 4日(金)10 時

第2次募集 令和9年 2月 5日(金)10 時

本学ホームページ(<https://www.miyazaki-u.ac.jp>)に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者は Web 入学手続きシステムから合格通知書をダウンロードすることができます。なお、電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

14. 入学手続等

合格者に対し入学手続に関するメールを出願時に登録したメールアドレス宛に2月上旬に送付しますので、所定の期間内に入学手続を完了してください。

なお、納入金については次のとおりとなります。

(1) 入学料 84,600 円

(注 1) 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(注 2) 納入された入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

①入学手続をしなかった場合

②入学料を誤って二重に払い込んだ場合

※返還にかかる手数料は、原則、納入者の負担とします。

(2) 授業料 前期分 195,000 円 後期分 195,000 円 年額 390,000 円

(注 1) 授業料は、新学期開始後に納入していただくことになります。

(注 2) 授業料の支払いは、預金口座からの「口座振替」とします。

(注 3) 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。

※入学料及び授業料については、定められた条件を満たす場合は「免除」の制度がありますので、該当すると思われる場合は、入学手続時までに申し出てください。

※納付期限含め授業料に関する事項は以下の HP に記載しますのでご確認ください。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/school-and-admissionfee/>

15. 個人情報の取扱いについて

(1) 個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人宮崎大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。

(2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。

(3) 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。

(4) 上記(2)及び(3)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より該当業務の委託を受けた業者において行うことがあります。

(5) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）②学生支援関係（健康管理、就職支援、入学料免除、授業料免除等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

16. 注意事項

- (1) 畜産別科の志願に際しては、大学入学共通テストを受験する必要はありません。
- (2) 提出書類に不備がある場合には、受理しないことがありますので十分に注意してください。
- (3) 受付後の提出書類は返還しません。
- (4) 出願手続及び入学手続において不正な行為があった場合は、入学を取り消すことがあります。
- (5) 既納の検定料は、以下の場合を除き、返還いたしません。

① 提出書類を郵送又は持参しなかった場合

② 提出書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合

※Web 出願システムにおいて出願情報の登録を完了しただけでは、出願手続きが完了したことにはなりません。その後、検定料を支払い、出願期間内に必要書類を窓口へ持参又は郵送(出願期間内に必着)し、内容に不備がなかった場合に出願完了となります。

③ 誤って二重に支払った場合

返還手続き方法及び手続き期限等は、以下の URL から確認してください。

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-henkan.html>



- (6) 入学試験当日は受験票を持参してください。